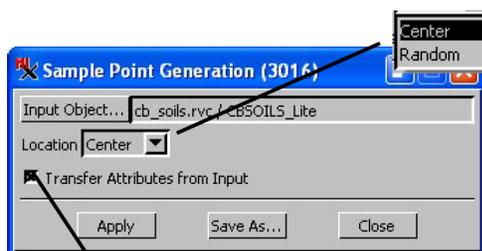


ポリゴンからサンプルポイントを計算する

ご存知でしたか?... ポリゴンに対してサンプリング位置を表すポイントを計算できます。

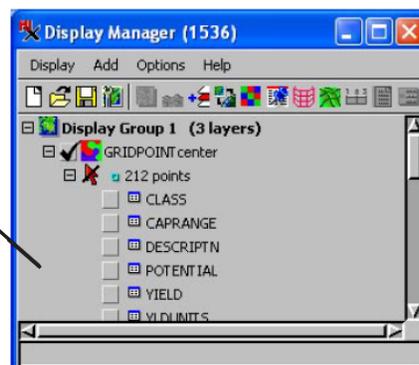
サンプルポイントの計算により...

- 各ベクタポリゴンの中央やランダムな場所にポイントを生成できます。
- [格子の生成 (Polygon Grid)] 処理で生成されるグリッドに対してサンプリング位置を設定できます。
- ポリゴンからポイントに属性を転写できます。
- 生成したポイントを新規ベクタオブジェクトに保存できます。

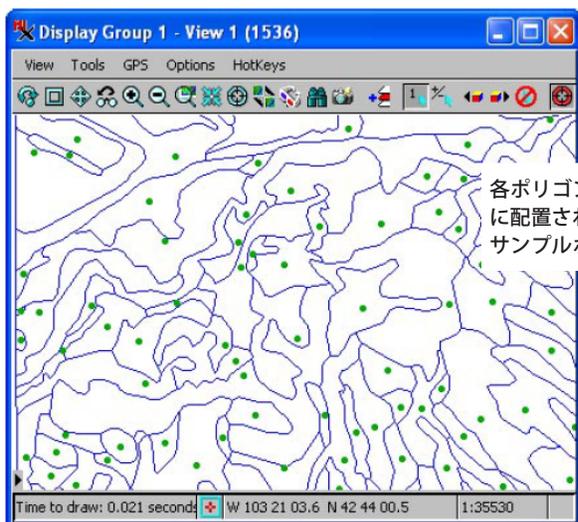


生成するポイントを中央*に置くかランダムに置くか選択します。

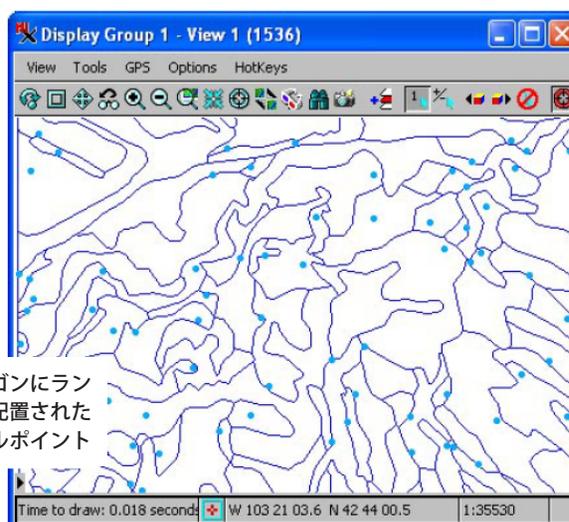
このポイントデータベーステーブルは、サンプルポイントを生成した際、ポリゴンデータベースから自動的に転写したものです。



トグルをオンにするとポリゴンの属性値を生成するポイントに転写します。



各ポリゴンの中央に配置されたサンプルポイント



各ポリゴンにランダムに配置されたサンプルポイント

*中央のポイントは、ポリゴン内部に入る場合はポリゴンの中心に、入らなければポリゴン内で中心の近くに置かれます。

サンプルポイントを計算する方法

- TNTmips メニューバーから [各種図形 (Geometric)]>[計算 (Compute)]>[サンプルポイント (Sample Points)] を選択します。
- [入力オブジェクト (Input Object)] ボタンをクリックして、ポリゴン要素を含むベクタオブジェクトを選択します。
- ポリゴンの属性値をポイントに転写したいときは、[入力値から属性を転写 (Transfer Attributes from Input)] トグルをオンにします。
- [位置 (Location)] ドロップダウンメニューから [中央 (Center)] または [ランダム (Random)] を選択します。
- [適用 (Apply)] ボタンをクリックして計算されたポイントをプレビューします。
- [別名保存 (Save As)] ボタンをクリックして、ベクタオブジェクトにポイントを保存します。



さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp